

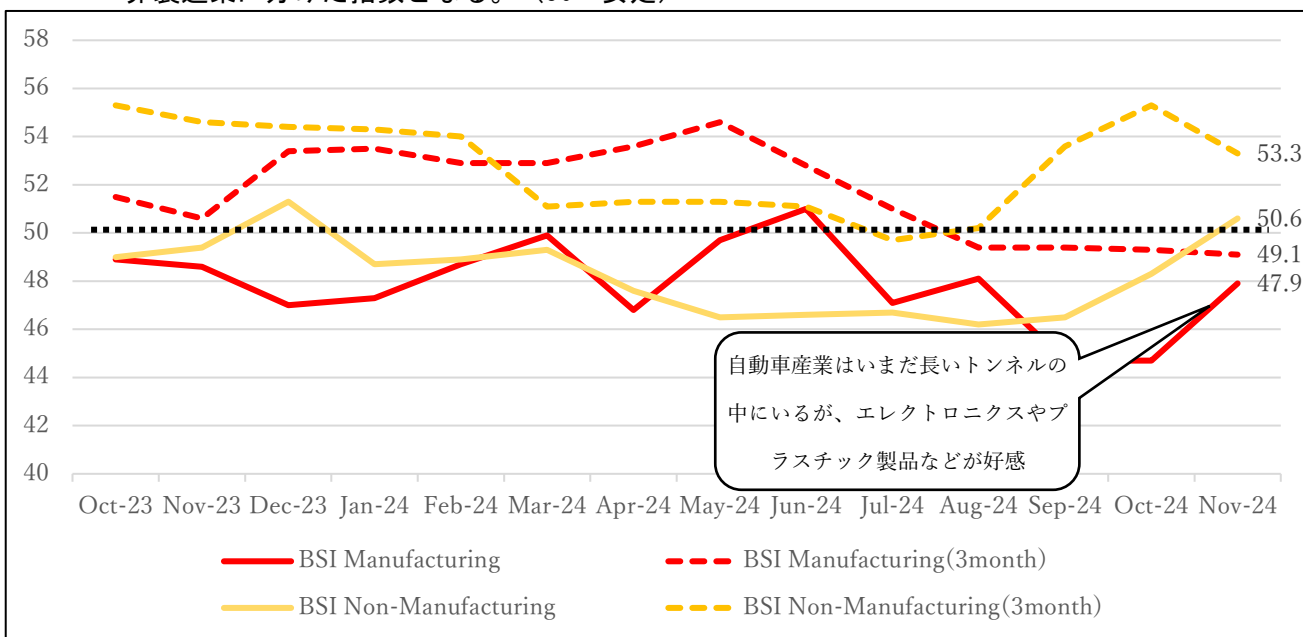
## タイ経済指標斜め読み

(2024年12月版)

ビジネスサポート部  
加藤義人  
kato@mat.co.th

### 1. 【指数データ：景気指数】

タイ中央銀行（BOT）は、11月のビジネス景況感指数を発表した。下グラフは、製造業と非製造業に分けた指数となる。（50＝安定）

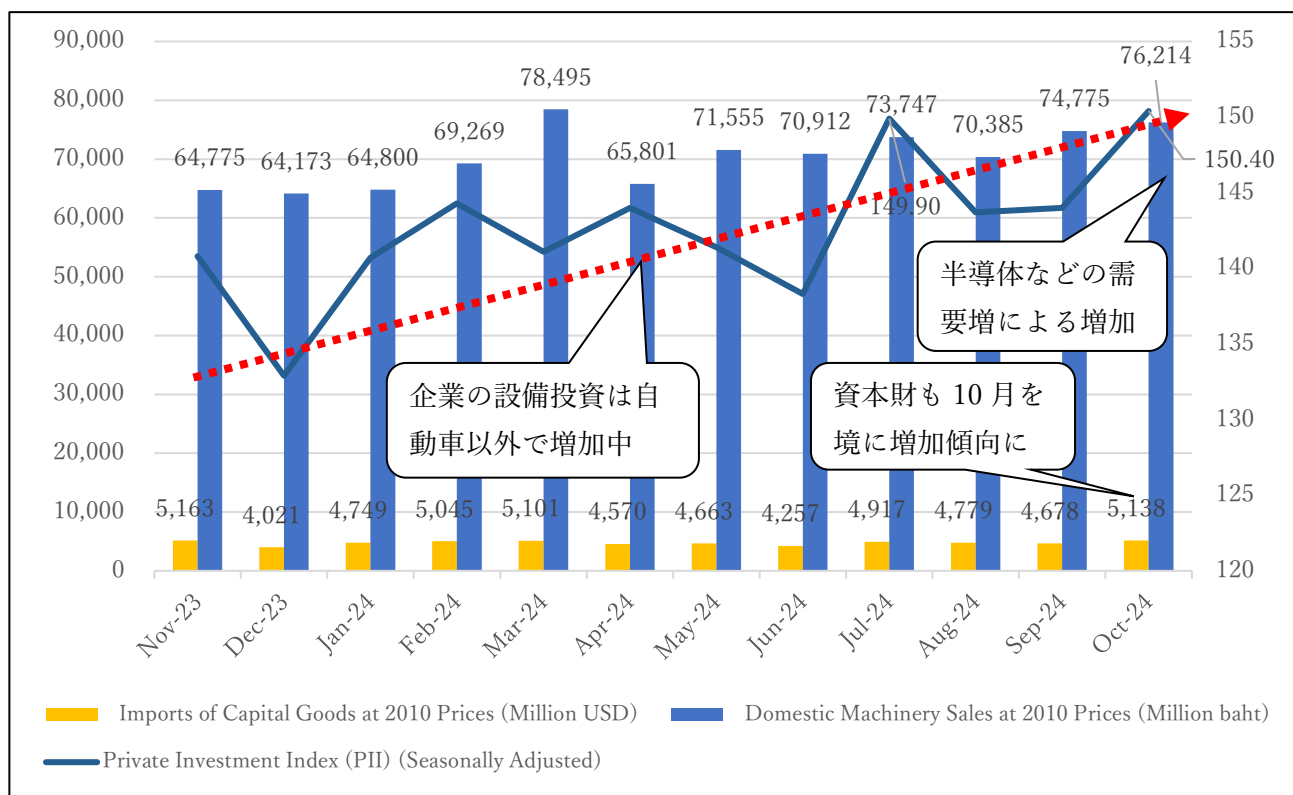


11月の製造業BSIは、47.9、三か月後の期待値は49.1、非製造業BSIは50.6、三か月後の期待値は53.3となった。製造業に関しては、安定を示す50を割り込んだ状態ながらも、11月から大きく改善に向かっていることが見て取れる。同三か月後の期待値は、先月から若干割り込んではいるが、横ばいとなった。一方、非製造業BSIは50.6、三か月後の期待値は53.3となり、共に安定を示す50を上回った。観光シーズンに突入し、外国からの観光客の増加が見込まれることや、国民1万パーツ配給で購買増が見込まれていることなどが要因。

出所：<https://www.boi.go.th/>

## 2. 【指数データ：投資指数】

タイ中央銀行（BOT）は、10月の民間投資指数（Private Investment Index）を発表した。下記は、民間投資指数と資本財の輸入額、国内機械販売額を表示したものである。（2010=100）

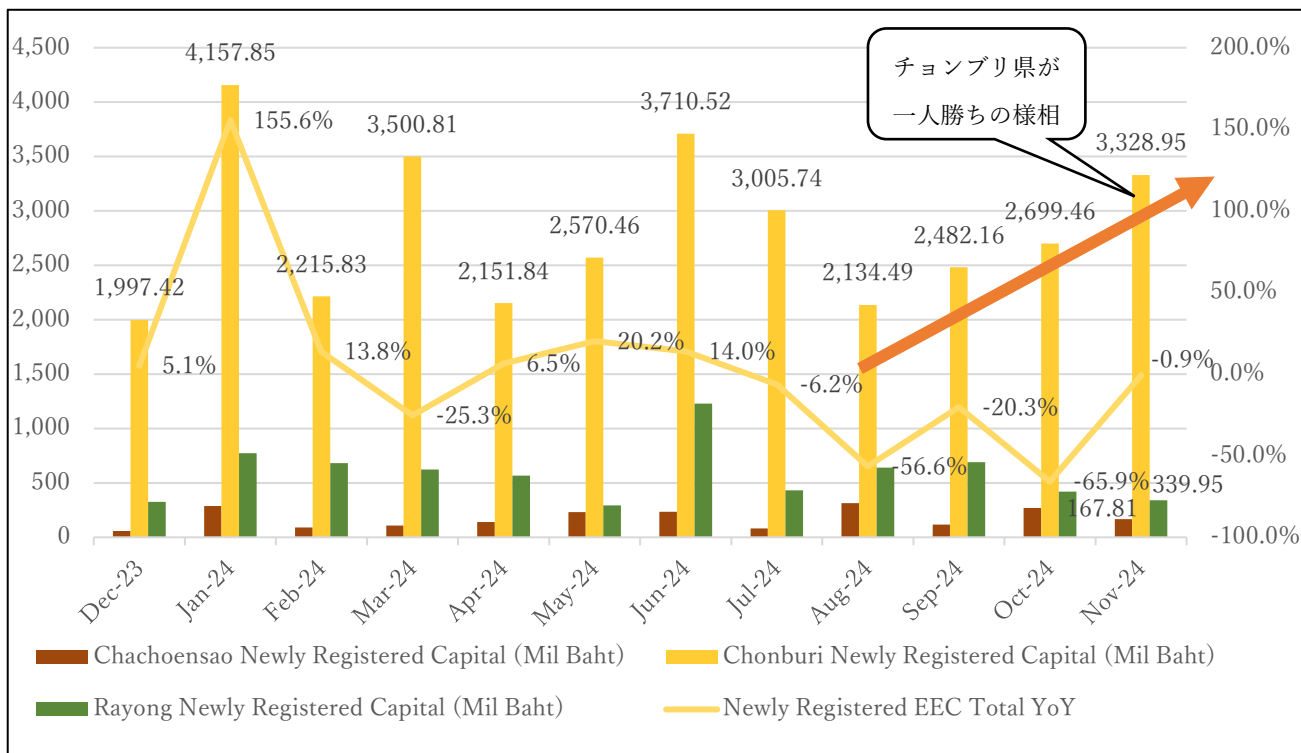


10月の民間投資指数は、150.4となりここ一年間で最高の指数を記録した。次に、消費財の輸入額は5,138USドルとなり、昨年11月以来の額となった。最後に、国内生産機械販売額は、76,214MillTHBを記録し、昨年11月以降、2番目に高い額を記録した。生産設備に関する機器類に関しては、エレクトロニクス製品などの生産増に伴い、それらに関係するものの輸入や販売が増加しているとみられる。資本財輸入額に関しては、9月まで長らく低迷していたが、10月から増加傾向に転じ、自動車以外の分野への生産（エレクトロニクス産業を含めた他産業）が活発になってきていることが伺える。

出所：<https://www.bot.or.th/>

### 3. 【統計データ：投資額】

タイ商務省ビジネス開発局は、EEC三県（チョンブリ、ラヨン、チャチェンサオ）の11月に於ける新規投資額を発表した。



（上記投資額は、BOI認可企業以外の投資も含まれる）

11月の新規投資額は、チャチェンサオ県で168百万THB、チョンブリ県は3,328百万THB、ラヨン県は340百万THBとなった。3県合計の新規の前年同月比は-0.9%となった。アマタなどの大型工業団地があるチョンブリ県が4カ月連続で増加しているのに対し、他の2県は、減少傾向を示している。EV、産業機械、エレクトロニクス産業などの大型産業への投資が、チョンブリ県に一極集中しているのが見て取れる。

出所：<https://datawarehouse.dbd.go.th/>

筆者紹介：2001年にタイ日系IT企業の責任者として赴任後、バンコク日本人商工会議所、タイ邦銀支店関連子会社などで企業・経済調査などを経験し2018年MAT社に入社、現在に至る。アメリカ、香港、ミャンマー、タイなど海外在住歴は30年以上。

2024 Material Automation (Thailand) Co., Ltd. All Rights Reserved.

本データは情報提供を目的として作成されたものであり、営利を目的としたものではありません。作成時点で、MAT社ビジネスサポート部が信ずるに足ると判断した政府が発表するデータに基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。掲載内容は毎月変更されます。報道目的以外での引用・転載については当社までお問い合わせください。